

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	52	指標名	ごみ排出量(1人あたり)	単位	kg/年	5総振ページ	103
策定時		350.0					
H23年度末		335.0					
H24年度末		343.0					
H25年度末		341.1					
H26年度末		343.9					
H27年度末		347.0					
5年後目標値 (H27年度末)		318.0					
10年後目標値 (H32年度末)		301.0					
[凡例] 実績 —●— 5年後目標値 - - - - 10年後目標 - . - .							
中間評価結果		維持		10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後 目標値を達成している場合のみ)			
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度		実施内容					
H23～H27		燃やせるごみ、燃やせないごみ、有害物、粗大ごみ、缶ビン類、紙布類の収集を行った。					
H23～H27		市報、広報誌「美しいまち」、HPなどを活用し、市民の意識向上を図った。					
H26・H27		小型家電リサイクル法の施行に対応し、小型家電のリサイクル回収を行った。					
H23～H27		「ごみ問題を考えるつどい」を実施した。(平成25年度は天候不良のため開催中止)					
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・上記事業を継続して実施しごみ排出量の減量化と市民の意識向上を図る。 ・新ごみ処理施設の平成35年度稼働を目標に、本市と鴻巣市及び北本市の3市で構成される「鴻巣行田北本環境資源組合」から、新ごみ処理施設の建設候補地や一般廃棄物(ごみ)処理基本計画が示された。組合で処理するごみ種やごみ処理計画に合わせ、本市におけるごみ収集体制などを検討する。また、一般廃棄物処理に関する計画として、広域化を踏まえてごみ減量化・資源化等の推進も合わせて検討する。 ・平成28年度にペットボトルなど資源物を店頭回収している市内大型スーパーを「リサイクル推奨店」に認定することで、市民のリサイクルに対する意識向上を図る。 							
備 考							